

令和5年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和5年2月14日

上場会社名 フリージア・マクロス株式会社

上場取引所 東

コード番号 6343 URL <http://www.freesiamacross-extruder.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥山 一寸法師

問合せ先責任者 (役職名) 会計責任者 (氏名) 村田 幸生

TEL 03-6635-1833

四半期報告書提出予定日 令和5年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第3四半期の連結業績(令和4年4月1日～令和4年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第3四半期	5,352	0.5	832	5.5	1,322	11.5	521	117.0
4年3月期第3四半期	5,323	1.9	880	26.8	1,186	410.6	240	

(注) 包括利益 5年3月期第3四半期 965百万円 (23.3%) 4年3月期第3四半期 782百万円 (37.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第3四半期	11.59	
4年3月期第3四半期	5.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第3四半期	26,846	14,438	32.3
4年3月期	27,100	13,495	29.7

(参考) 自己資本 5年3月期第3四半期 8,680百万円 4年3月期 8,061百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期				0.50	0.50
5年3月期					
5年3月期(予想)				0.50	0.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和5年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明なことから、適正かつ合理的な算定が困難なため、引き続き未定としております。なお、今後新型コロナウイルス感染拡大の動向を注視しながら、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年3月期3Q	45,099,320 株	4年3月期	45,099,320 株
期末自己株式数	5年3月期3Q	95,153 株	4年3月期	94,841 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年3月期3Q	45,004,302 株	4年3月期3Q	45,005,193 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による国内活動制限の緩和を受けて経済活動が活発化し景気は持ち直しつつあるものの、ロシア・ウクライナ情勢に起因する資源・エネルギー価格の高騰、急激な為替変動の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

売上高は5,352百万円と前年同四半期に比べ29百万円(0.5%)増加となりました。営業利益は832百万円と前年同四半期に比べ48百万円(5.5%)減少し、経常利益は、持分法適用関連会社の業績の回復により1,322百万円と前年同四半期に比べ136百万円(11.5%)増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は521百万円と前年同四半期に比べ281百万円(117%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 製造供給事業

本事業においては、プリント基板等及び食品容器の売上が増加したことなどにより、売上高は1,698百万円と前年同四半期に比べ61百万円増加したものの、セグメント損失は91百万円(前年同四半期セグメント損失36百万円)となりました。

ロ. 住宅関連事業

本事業においては、防蟻、防水、断熱工事等の売上が増加したものの、ログハウスの受注が減少したことなどにより、売上高は4,032百万円と前年同四半期に比べ9百万円の増加となり、セグメント利益は、833百万円と前年同四半期に比べ6百万円の減少となりました。

ハ. 投資・流通サービス事業

本事業においては、売上高は260百万円と前年同四半期に比べ27百万円増加し、セグメント利益は81百万円と前年同四半期に比べ32百万円の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ253百万円減少し、26,846百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少などによります。

また、負債は、前連結会計年度末に比べ、1,196百万円減少し、12,408百万円となりました。主な要因は、短期借入金の減少などによります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ943百万円増加し、14,438百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和5年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で先行き不透明なことから、適正かつ合理的な算定が困難なため、引き続き未定としております。なお、今後新型コロナウイルス感染拡大の動向を注視しながら、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,249,430	2,272,219
受取手形、売掛金及び契約資産	989,137	1,118,459
棚卸資産	4,980,409	5,224,464
その他	419,567	217,729
貸倒引当金	△20,364	△18,276
流動資産合計	9,618,180	8,814,597
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,977,558	2,988,498
機械装置及び運搬具	1,472,960	1,472,668
土地	5,684,257	5,728,759
その他	182,529	183,098
減価償却累計額	△3,429,941	△3,537,544
減損損失累計額	△262,098	△262,098
有形固定資産合計	6,625,264	6,573,382
無形固定資産		
借地権	302,839	302,839
その他	3,326	3,326
無形固定資産合計	306,165	306,165
投資その他の資産		
投資有価証券	3,242,641	3,544,320
関係会社株式	6,649,469	6,926,952
長期貸付金	417,406	436,663
繰延税金資産	25,591	31,366
その他	240,124	237,059
貸倒引当金	△24,723	△23,648
投資その他の資産合計	10,550,510	11,152,714
固定資産合計	17,481,940	18,032,261
資産合計	27,100,121	26,846,859

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	725,011	704,671
短期借入金	2,267,196	754,975
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	879,944	899,334
未払金	256,136	238,421
未成工事受入金	19,371	18,270
未払法人税等	597,336	206,096
賞与引当金	22,999	55,149
その他	1,063,766	874,887
流動負債合計	5,851,761	3,771,806
固定負債		
社債	50,000	30,000
長期借入金	6,854,357	7,786,094
完成工事補償引当金	30,248	28,938
繰延税金負債	218,217	267,052
退職給付に係る負債	40,530	43,667
負ののれん	90,098	73,669
その他	469,844	407,163
固定負債合計	7,753,297	8,636,586
負債合計	13,605,058	12,408,392
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,766	2,077,766
資本剰余金	973,811	1,163,130
利益剰余金	4,481,087	4,982,196
自己株式	△20,364	△20,399
株主資本合計	7,512,301	8,202,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	590,254	507,276
繰延ヘッジ損益	61	61
為替換算調整勘定	△4,995	△5,983
退職給付に係る調整累計額	△36,395	△23,127
その他の包括利益累計額合計	548,924	478,226
非支配株主持分	5,433,836	5,757,545
純資産合計	13,495,062	14,438,466
負債純資産合計	27,100,121	26,846,859

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
売上高	5,323,207	5,352,213
売上原価	2,596,062	2,684,752
売上総利益	2,727,145	2,667,461
販売費及び一般管理費	1,846,814	1,835,162
営業利益	880,331	832,298
営業外収益		
受取利息	6,592	6,266
受取配当金	35,168	57,469
負ののれん償却額	16,428	16,428
持分法による投資利益	319,848	367,778
助成金収入	142,238	123,952
その他	14,177	49,949
営業外収益合計	534,454	621,845
営業外費用		
支払利息	111,504	110,478
支払手数料	83,409	6,086
その他	33,603	15,026
営業外費用合計	228,517	131,591
経常利益	1,186,268	1,322,552
特別利益		
固定資産売却益	6,147	70
投資有価証券売却益	10,891	139,949
受取和解金	7,000	—
特別利益合計	24,039	140,019
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	1,210,307	1,462,572
法人税、住民税及び事業税	333,177	414,498
法人税等調整額	14,296	12,304
法人税等合計	347,473	426,803
四半期純利益	862,834	1,035,768
非支配株主に帰属する四半期純利益	622,375	514,063
親会社株主に帰属する四半期純利益	240,458	521,705

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
四半期純利益	862,834	1,035,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,504	69,688
持分法適用会社に対する持分相当額	△77,495	△140,385
その他の包括利益合計	△79,999	△70,697
四半期包括利益	782,834	965,071
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	160,458	451,008
非支配株主に係る四半期包括利益	622,375	514,063

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、この変更による四半期連結財務諸表にあたる影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自令和3年4月1日至令和3年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
商品及び製品販売	1,342,473	39,359	6,300	1,388,132
防蟻・防水・断熱工事等	—	3,479,346	—	3,479,346
その他	15,702	169,302	48,692	233,696
顧客との契約から生じる収益	1,358,175	3,688,008	54,992	5,101,176
その他の収益	—	212,734	9,296	222,030
外部顧客への売上高	1,358,175	3,900,742	64,288	5,323,207
セグメント間の内部売上高 又は振替高	277,930	122,143	168,465	568,540
計	1,636,106	4,022,886	232,754	5,891,747
セグメント利益又は損失 (△)	△36,962	840,565	48,951	852,553

(注) 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収入等であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	852,553
セグメント間取引消去	27,777
四半期連結損益計算書の営業利益	880,331

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自令和4年4月1日 至令和4年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	製造供給事業	住宅関連事業	投資・流通 サービス事業	計
売上高				
商品及び製品販売	1,293,539	40,408	6,347	1,340,295
防蟻・防水・断熱工事等	—	3,525,774	—	3,525,774
その他	77,853	132,895	55,159	265,908
顧客との契約から生じる収益	1,371,392	3,699,078	61,507	5,131,978
その他の収益	—	210,938	9,296	220,235
外部顧客への売上高	1,371,392	3,910,016	70,804	5,352,213
セグメント間の内部売上高 又は振替高	326,696	122,396	189,496	638,589
計	1,698,088	4,032,413	260,300	5,990,802
セグメント利益又は損失 (△)	△91,905	833,924	81,145	823,164

(注) 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収入等であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	823,164
セグメント間取引消去	9,134
四半期連結損益計算書の営業利益	832,298

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。